

# 東日本大震災による災害廃棄物の大規模仮置き場建設における プレキャストコンクリート（PCa）製品のご提案

## 大規模仮置き場の建設にPCa製品を採用するメリット

1. 工場で作成し、運搬、施工するため、**迅速な設置**が可能
2. 解体や撤去も容易で、**再利用(Reuse)**も可能
3. 災害廃棄物の処理方法によっては、PCa製品の材料として**再利用(Recycle)**も可能

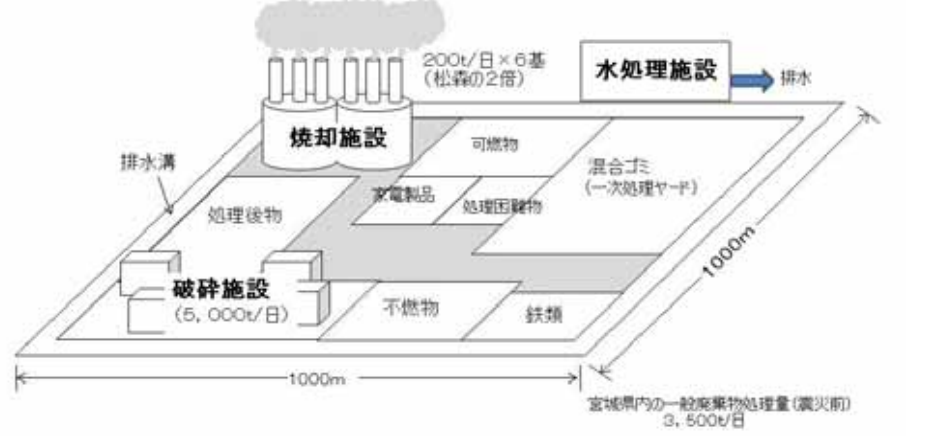
## 宮城県の災害廃棄物処理の基本方針の概要

復旧・復興のためには、膨大な量の災害廃棄物の処理を迅速かつ適切に実施する必要がある。  
概ね1年を目標として災害廃棄物を被災地から搬出し、概ね3年以内に処理を終了するものとする。  
膨大な量の災害廃棄物の処理を効率的に進めるため、一元的な災害廃棄物の処理に努める。  
災害廃棄物を分別することを原則とし、その処理に際しても、大規模な仮置き場（二次仮置き場）を設置することを検討する。  
災害に便乗した廃棄物の不法投棄等がされないよう、監視、取締りを強化する。

## 災害廃棄物の処理フロー



## 大規模仮置き場の具体的なイメージ



第1回宮城県災害廃棄物処理対策協議会資料「災害廃棄物処理の基本方針」  
(宮城県ホームページ)から抜粋

## 廃棄物から生まれる、PCa製品の材料としてリサイクル可能な資源

- コンクリートガラ<sub>の再生骨材</sub> → 再生骨材Mとして、コンクリートの骨材に利用できます
- ごみ溶融スラグ → コンクリートの骨材に利用できます
- ごみ焼却灰 → セメントの材料として利用可能です

## プレキャストコンクリート（PCa）製品の配置提案図

